

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

平成25年10月30日

上場会社名 富士フィルムホールディングス株式会社
 コード番号 4901 URL <http://www.fujifilmholdings.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中嶋 成博
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部 (氏名) 岡田 淳二
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 TEL 03-6271-1111
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東名
 上場取引所 東名

(百万円未満四捨五入)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
26年3月期第2四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	1,174,278	10.6	57,400	35.7	62,520	89.6	31,465	200.4
	1,061,610	△2.0	42,285	△28.4	32,982	0.7	10,474	△29.7

(注)四半期包括利益 26年3月期第2四半期 84,894百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △17,609百万円 (—%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
26年3月期第2四半期	円 銭 65.30	円 銭 65.13
25年3月期第2四半期	21.74	21.22

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
26年3月期第2四半期	百万円 3,120,287	百万円 2,097,241	百万円 1,934,568	% 62.0
25年3月期	3,059,596	2,024,786	1,868,870	61.1

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年3月期	円 銭 —	円 銭 20.00	円 銭 —	円 銭 20.00	円 銭 40.00
26年3月期	—	20.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	30.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

平成26年3月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当20円00銭 記念配当10円00銭

詳細は、本日(平成25年10月30日)公表いたしました「平成26年3月期 配当予想の修正(創立80周年記念配当)に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益	
通期	百万円 2,350,000	% 6.1	百万円 140,000	% 22.7	百万円 140,000	% 17.5	百万円 70,000	% 29.0	円 銭 145.27	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)
① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 26年3月期2Q 514,625,728 株 25年3月期 514,625,728 株
② 期末自己株式数 26年3月期2Q 32,724,291 株 25年3月期 32,766,340 株
③ 期中平均株式数(四半期累計) 26年3月期2Q 481,882,281 株 25年3月期2Q 481,707,584 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料P.5「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧下さい。

[目次]

1.	当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1)	経営成績に関する説明	P. 2
(2)	財政状態に関する説明	P. 5
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 5
(4)	株主還元	P. 6
2.	サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 6
(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 6
(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 6
(3)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 6
3.	継続企業の前提に関する重要事象等	P. 6
4.	四半期連結財務諸表	P. 7
(1)	四半期連結貸借対照表	P. 7
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期包括利益計算書 （四半期連結損益計算書）	P. 9
	【第2四半期連結累計期間】	P. 9
	【第2四半期連結会計期間（3ヶ月）】 （四半期連結包括利益計算書）	P. 10
	【第2四半期連結累計期間】	P. 11
	【第2四半期連結会計期間（3ヶ月）】	P. 11
(3)	四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 12
(4)	四半期連結財務諸表に関する注記事項 （継続企業の前提に関する注記） （セグメント情報等）	P. 13
1)	第2四半期連結累計期間	P. 13
2)	第2四半期連結会計期間（3ヶ月） （株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	P. 15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：億円)

	平成 26 年 3 月期 第 2 四半期累計		平成 25 年 3 月期 第 2 四半期累計		増減額	増減率
国内売上高	41.7%	4,895	45.4%	4,814	81	1.7%
海外売上高	58.3%	6,848	54.6%	5,802	1,046	18.0%
売上高	100.0%	11,743	100.0%	10,616	1,127	10.6%
営業利益	4.9%	574	4.0 %	423	151	35.7%
営業外収益及び費用	0.4%	51	△0.9%	△93	144	-
税金等調整前四半期純利益	5.3%	625	3.1%	330	295	89.6%
当社株主帰属四半期純利益	2.7%	315	1.0%	105	210	200.4%
為替レート（円／米\$）		99		79	20	
為替レート（円／Euro）		130		101	29	

(注) 表紙の税引前四半期純利益を税金等調整前四半期純利益に読み替えております。

平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 25 年 4 月 1 日～9 月 30 日）の世界経済を概観すると、各国・地域間でばらつきがみられるものの、全体として緩やかな回復が継続しています。米国では所得環境や雇用の回復が継続し、消費は緩やかに増加するなど、景気回復が続いている。欧州では金融市場に落着きがみられ、一部には不況に下げ止まりの兆しがみられるようになりました。アジアでは、中国経済の成長のテンポが緩やかになったものの、ASEAN 諸国は総じて堅調な成長を維持しています。日本においては、大型補正予算の編成や日銀の大胆な金融緩和を受けた円安・株高の進行などに支えられ、景気拡大が継続しています。

当社グループは引き続き、今期が最終年の中期経営計画「VISION80」にて掲げた通り、成長性が高く当社グループの技術力を存分に発揮できる「ヘルスケア」「高機能材料」「ドキュメント」の事業分野と、成長が続く新興国を中心とするグローバル展開に経営資源を集中投入し、スピードとダイナミズムをもって事業展開に取り組んでおり、売上、市場シェアの拡大を確実に達成しております。

当社グループの平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間における連結売上高は、1 兆 1,743 億円（前年同期比 10.6% 増）となりました。コンパクトデジタルカメラの需要減少に伴いデジタルカメラの販売は厳しい状況であったものの、メディカルシステム事業、医薬品事業、ドキュメント事業などの売上が好調に推移したことや、為替の円安が寄与した結果、前年同期比で 1,127 億円の增收となりました。

営業利益は、売上高の増加に加え、為替の円安効果などにより、574 億円（前年同期比 35.7% 増）となりました。加えて、為替差損益が改善したことなどにより、税金等調整前四半期純利益は 625 億円、当社株主帰属四半期純利益は 315 億円と大幅に増加しました。

当四半期累計期間の円為替レートは、対米ドルで 99 円、対ユーロで 130 円となりました。

【事業セグメント別の売上高】

(単位:億円)

セグメント	平成26年3月期 第2四半期累計	平成25年3月期 第2四半期累計	増減額	増減率
イメージング ソリューション	1,764	1,667	97	5.8%
インフォメーション ソリューション	4,479	4,048	431	10.7%
ドキュメント ソリューション	5,500	4,901	599	12.2%
連結合計	11,743	10,616	1,127	10.6%

【事業セグメント別の営業利益（△損失）】

(単位:億円)

セグメント	平成26年3月期 第2四半期累計	平成25年3月期 第2四半期累計	増減額	増減率
イメージング ソリューション	△54	△15	△39	-
インフォメーション ソリューション	318	245	73	30.0%
ドキュメント ソリューション	462	362	100	27.5%
全社費用及び セグメント間取引消去	△152	△169	17	-
連結合計	574	423	151	35.7%

「イメージング ソリューション部門」

イメージング ソリューション部門の連結売上高は、スマートフォン用カメラモジュールの拡販が全体を牽引したことなどにより、1,764 億円（前年同期比 5.8%増）と増収を確保しました。

当部門の営業損失は、電子映像分野での収益低下の影響などにより、54 億円となりました。

フォトイメージング事業では、平成 25 年 9 月に発売した新製品「『チェキ』instax mini90 ネオクラシック」を始めとしたインスタントカメラの販売が大幅に増加したことや、「Year Album」などの付加価値プリントビジネスの拡大、為替の円安などにより、売上が増加しました。

平成 25 年 6 月から事業統合した光学・電子映像事業では、コンパクトデジタルカメラの売上が減少したものの、スマートフォン用カメラモジュールなどの光学デバイス分野の販売が好調だったことにより、売上が増加しました。

電子映像分野では、スマートフォンの急激な普及によるコンパクトデジタルカメラの需要減少などの影響を受けて売上が減少しましたが、平成 25 年 7 月に発売したレンズ交換式プレミアムカメラ「FUJIFILM X-M1」やプレミアムコンパクトデジタルカメラ「FUJIFILM X100S」などの販売が好調に推移しました。今後も独自技術を活かした高級機種「X シリーズ」やレンズ交換式システム「XF レンズシリーズ」のラインアップを拡充し、レンズ交換式カメラ市場を中心に、これらの販売を強化していきます。

光学デバイス分野では、スマートフォン用カメラモジュールの販売が大幅に増加したことにより、テレビカメラ用レンズやプロジェクター用レンズなどの販売も好調に推移したことなどにより売上が大幅に増加しました。今後もスマートフォン用薄型カメラモジュールを中心[new]に新領域への事業拡大を推進していきます。

「インフォメーション ソリューション部門」

インフォメーション ソリューション部門の連結売上高は、メディカルシステム事業と医薬品事業の売上高が好調に推移したことなどにより、4,479 億円（前年同期比 10.7%増）となりました。

当部門の営業利益は、メディカルシステム事業が全般にわたって好調に推移したことなどにより、318 億円（前年同期比 30.0%増）となりました。

メディカルシステム事業では、医用画像情報システム(PACS)や内視鏡をはじめとして事業全体で販売が好調に推移したことや、為替の円安などにより、売上が大幅に増加しました。

医療機器分野では、低価格・小型デジタルX線画像診断装置「FCR PRIMA」シリーズの販売が新興国などの海外を中心に、DR方式・カセット型デジタルX線画像診断装置「CALNEO」シリーズの販売が国内を中心に堅調に推移しました。

内視鏡分野では、高画質経鼻内視鏡の販売が国内を中心に伸びたことにより、売上が増加しました。また新世代内視鏡システム「LASEREO」などの販売も堅調に推移しています。

医療IT分野では、医療情報統合による診療支援のため、医用画像情報システム(PACS)を中心に診療分野での事業拡大を進めており、国内外で売上が大幅に増加しました。当社グループのPACS「SYNAPSE」は、国内で引き続きトップシェアを維持しています。

医薬品事業では、富山化学工業株式会社のβ-ラクタマーゼ阻害剤配合抗生物質製剤「ゾシン」及びキノロン系経口抗菌剤「ジェニナック」の販売が好調だったこと、富士フィルムファーマ株式会社で取り扱っているバイエル薬品株式会社の先発薬の販売が順調に伸びたことなどにより売上が増加しました。

また、平成25年8月にはテラーメイド型がんペプチドワクチン「ITK-1」の前立腺がん患者を対象とする国内第Ⅲ相臨床試験を開始、9月には新規マクロライド系抗菌剤「T-4288」の国内第Ⅰ相臨床試験を開始する等、着実にパイプラインの開発を推進しています。

ライフサイエンス事業では、平成25年3月に発売した新・美白スキンケアシリーズの「アスタリフトホワイト」やサプリメントのメタバリアシリーズの販売が堅調に推移しました。また、大人ニキビケアシリーズの「ルナメア アクネケア」を平成25年9月に発売し、20~30代の女性に向けたスキンケアブランド「ルナメア」のラインアップの強化を図りました。

グラフィックシステム事業では、他社からの切替が順調に進み、CTPプレートの販売数量が堅調に推移しました。また、為替の円安効果などもあり売上が大幅に増加しました。今後も、主力であるCTPプレートのシェア拡大に加え、デジタルプリンティング機器の拡販に注力し売上拡大を図ります。

フラットパネルディスプレイ材料事業では、「WVフィルム」はIT機器の需要低迷の影響を受けたことにより販売が減少したものの、北米や中国でテレビの販売が好調だったことなどにより、「フジタック」や「VA用フィルム」、「IPS用フィルム」の販売が増加し、事業全体の売上は前年同期並みに推移しました。今後は需要が急拡大するタブレットPCやスマートフォン向けを中心にフィルムの薄膜化による製品ラインアップの拡充を図っていきます。

産業機材事業では、工業用X線フィルムの販売が好調に推移したことにより、平成25年3月期に出荷を開始したタッチパネル用センサーフィルム「エクスクリア」や、太陽電池用バックシートの販売も堅調に推移したことなどにより、売上が大幅に増加しました。今後も成長が見込まれるタッチパネル分野や、環境エネルギー分野での売上拡大を目指します。

電子材料事業では、CMPスラリー やイメージセンサー用カラー モザイクなどの先端品をはじめ、韓国・台湾向けの準先端品の売上が増加しました。

記録メディア事業では、「BaFe (バリウムフェライト) 磁性体」を採用した「FUJIFILM LTO Ultrium 6 データカートリッジ」などの販売が好調に推移したことや、為替の円安などにより、売上が増加しました。今後も独自の技術により磁気テープの高容量化を進め、データアーカイブ分野での売上拡大を目指していきます。

「ドキュメントソリューション部門」

ドキュメントソリューション部門の連結売上高は、国内、アジア・オセアニア、米国ゼロックス社向け輸出の全領域での売上増および為替の円安効果などにより、5,500億円（前年同期比12.2%増）となりました。

当部門の営業利益は、売上高の増加に伴う売上総利益の増加に加え、製造原価改善および経費効率化が寄与し、462億円（前年同期比27.5%増）となりました。

オフィスプロダクト事業は、国内において、昨年度一時的な販売増があった影響でモノクロ複合機の販売は減少しましたが、カラー複合機の販売台数は対前年で増加しました。アジア・オセアニア地域においては、モノクロ複合機、カラー複合機ともに販売台数が増加しました。米国ゼロックス社向

け輸出においては、カラー複合機の販売台数が増加しました。

オフィスプリンター事業は、国内においては、ほぼ前年並みの販売台数となりました。アジア・オセアニア地域においては、カラー機が好調に推移し、販売台数が増加しました。米国ゼロックス社向け輸出においては、販売台数が減少しました。

プロダクションサービス事業は、国内においては、モノクロプロダクションプリンター、カラー・オンデマンド・パブリッシング・システムの販売台数が対前年で増加したものの、基幹業務向け中・小型プリンターの販売台数は減少となりました。アジア・オセアニア地域においては、「iGen」シリーズをはじめとするカラー・オンデマンド・パブリッシング・システムの販売が増加し、トータルでも販売台数が増加しました。米国ゼロックス社向け輸出においても、カラー・オンデマンド・パブリッシング・システムを中心に戸数が増加しました。

グローバルサービス事業は、国内においてはマネージド・プリント・サービス(MPS)が伸長し、対前年で増収となりました。また、アジア・オセアニア地域においても大きく成長しました。

(2) 財政状態に関する説明

平成26年3月期第2四半期末は、現金及び現金同等物の増加や、為替の円安影響などにより、前期末(平成25年3月31日)に比べ、資産合計が607億円増の3兆1,203億円(前期末比2.0%増)となりました。退職給付引当金などの固定負債が減少したことにより、負債は118億円減の1兆230億円(前期末比1.1%減)となりました。株主資本は、657億円増の1兆9,346億円(前期末比3.5%増)となりました。この結果、流動比率は、前期末に比べ8.7ポイント増の294.5%、負債比率は2.5ポイント減の52.9%、株主資本比率は0.9ポイント増の62.0%となり、資産の流動性及び資本構成の安定性とともに維持しております。

【キャッシュ・フローの状況】

(単位：億円)

	平成26年3月期 第2四半期累計	平成25年3月期 第2四半期累計	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,288	841	447
投資活動によるキャッシュ・フロー	△678	△624	△54
財務活動によるキャッシュ・フロー	18	655	△637

平成26年3月期第2四半期累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、四半期純利益の増加などにより、1,288億円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資に伴う有形固定資産の購入などにより、678億円の支出となりました。この結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合計したフリー・キャッシュ・フローは、610億円となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、短期債務による資金調達などの結果、18億円の収入となりました。

現金及び現金同等物の平成26年3月期第2四半期末残高は、前期末(平成25年3月31日)に比べ695億円増加し、5,149億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期は、為替が前期比で円安傾向になると予想されることや、当社グループの重点事業において利益改善を実現していくことなどにより、増収増益を見込んでいます。

平成26年3月期業績は、連結売上高は2兆3,500億円(前年同期比6.1%増)、営業利益は1,400億円(前年同期比22.7%増)、税金等調整前当期純利益は1,400億円(前年同期比17.5%増)、当社株主帰属当期純利益は700億円(前年同期比29.0%増)と、当初予想値を据え置きました。

第3四半期以降の為替レートは、対米ドル円為替レートを95円、対ユーロ円為替レートを125円で想定しております。

(4) 株主還元

配当につきましては、連結業績を反映させるとともに、成長事業のさらなる拡大に向けた M&A、設備投資、研究開発投資など、将来にわたって企業価値を向上させていくために必要となる資金の水準なども考慮した上で決定いたします。また、その時々のキャッシュ・フローを勘案し、株価推移に応じて自己株式の取得も機動的に実施していきます。配当性向は 25%以上を目指しております。

当期の中間配当金は、1 株当たり 20 円といたしました。期末配当金については、創立 80 周年記念配当の 10 円を含めて 1 株当たり 30 円を予定しており、中間配当金と合わせて年間で 50 円と、前期からの増配を予定しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 繼続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

単位 百万円

科目	期別	平成26年3月期第2四半期 連結会計期間末 平成25年9月30日現在	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 平成25年3月31日現在	増減 (△は減少)
[資産の部]				
流動資産				
現金及び現金同等物		514,889	445,394	69,495
有価証券		3	3,653	△ 3,650
受取債権				
営業債権及びリース債権		558,192	576,109	△ 17,917
関連会社等に対する債権		27,600	33,709	△ 6,109
貸倒引当金		△ 20,878	△ 20,943	65
棚卸資産		564,914	588,875	△ 23,961
前払費用及びその他の流動資産		403,191	399,929	3,262
流動資産 合計		149,328	123,436	25,892
		1,632,325	1,561,287	71,038
投資及び長期債権				
関連会社等に対する投資及び貸付金		40,420	40,866	△ 446
投資有価証券		150,629	134,620	16,009
長期リース債権及びその他の長期債権		147,044	156,165	△ 9,121
貸倒引当金		△ 3,354	△ 9,588	6,234
投資及び長期債権 合計		334,739	322,063	12,676
有形固定資産				
土地		92,766	92,539	227
建物及び構築物		696,343	684,417	11,926
機械装置及びその他の有形固定資産		1,669,301	1,638,122	31,179
建設仮勘定		24,194	27,887	△ 3,693
減価償却累計額		2,482,604	2,442,965	39,639
有形固定資産 合計		△ 1,945,902	△ 1,896,833	△ 49,069
		536,702	546,132	△ 9,430
その他の資産				
営業権		415,230	412,247	2,983
その他の無形固定資産		87,408	90,239	△ 2,831
その他		113,883	127,628	△ 13,745
その他の資産 合計		616,521	630,114	△ 13,593
資産 合計		3,120,287	3,059,596	60,691

単位 百万円

科目	期別	平成26年3月期第2四半期 連結会計期間末 平成25年9月30日現在	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 平成25年3月31日現在	増減 (△は減少)
[負債の部]				
流動負債				
社債及び短期借入金		57,823	40,680	17,143
支払債務				
営業債務		218,724	227,048	△ 8,324
設備関係債務		13,212	20,760	△ 7,548
関連会社等に対する債務		2,610	3,235	△ 625
		234,546	251,043	△ 16,497
未払法人税等		17,732	12,850	4,882
未払費用		180,213	175,708	4,505
その他の流動負債		63,999	66,083	△ 2,084
流動負債 合計		554,313	546,364	7,949
固定負債				
社債及び長期借入金		314,518	317,592	△ 3,074
退職給付引当金		70,991	80,997	△ 10,006
預り保証金及びその他の固定負債		83,224	89,857	△ 6,633
固定負債 合計		468,733	488,446	△ 19,713
負債 合計		1,023,046	1,034,810	△ 11,764
[純資産の部]				
株主資本				
資本金		40,363	40,363	-
普通株式				
発行可能株式総数 800,000,000株				
発行済株式総数 514,625,728株				
資本剰余金		75,415	75,226	189
利益剰余金		2,001,379	1,979,552	21,827
その他の包括利益(△損失)累積額		△ 80,677	△ 124,225	43,548
自己株式		△ 101,912	△ 102,046	134
株主資本 合計		1,934,568	1,868,870	65,698
非支配持分		162,673	155,916	6,757
純資産 合計		2,097,241	2,024,786	72,455
負債・純資産 合計		3,120,287	3,059,596	60,691

(注)その他の包括利益(△損失)累積額 内訳

	平成25年9月30日現在	平成25年3月31日現在	増減 (△は減少)
有価証券未実現損益	40,343	27,059	13,284
為替換算調整額	△ 24,999	△ 52,620	27,621
年金負債調整額	△ 96,422	△ 98,459	2,037
デリバティブ未実現損益	401	△ 205	606

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

【第2四半期連結累計期間】

単位 百万円

科目	期別	平成26年3月期第2四半期 連結累計期間		平成25年3月期第2四半期 連結累計期間		増減 (△は減少)	
		自 平成25年 4月 1日 至 平成25年 9月30日		自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月30日		増減額	増減率
売上高		%		%			%
売上高		998,908		890,292		108,616	12.2
レンタル収入		175,370		171,318		4,052	2.4
		100.0	1,174,278	100.0	1,061,610	112,668	10.6
売上原価							
売上原価		657,312		575,721		81,591	14.2
レンタル原価		70,135		72,262		△ 2,127	△ 2.9
		61.9	727,447	61.0	647,983	79,464	12.3
売上総利益		38.1	446,831	39.0	413,627	33,204	8.0
営業費用							
販売費及び一般管理費		26.1	305,948	27.3	289,498	16,450	5.7
研究開発費		7.1	83,483	7.7	81,844	1,639	2.0
		33.2	389,431	35.0	371,342	18,089	4.9
営業利益		4.9	57,400	4.0	42,285	15,115	35.7
営業外収益及び費用(△)							
受取利息及び配当金			3,134		2,322	812	
支払利息			△ 1,975		△ 1,853	△ 122	
為替差損益・純額			2,301		△ 9,535	11,836	
その他損益・純額			1,660		△ 237	1,897	
		0.4	5,120	△ 0.9	△ 9,303	14,423	-
税金等調整前四半期純利益		5.3	62,520	3.1	32,982	29,538	89.6
法人税等		1.7	19,886	1.1	11,904	7,982	67.1
持分法による投資損益		△ 0.1	△ 1,626	△ 0.4	△ 3,616	1,990	-
四半期純利益		3.5	41,008	1.6	17,462	23,546	134.8
控除:非支配持分帰属損益		△ 0.8	△ 9,543	△ 0.6	△ 6,988	△ 2,555	-
当社株主帰属四半期純利益		2.7	31,465	1.0	10,474	20,991	200.4

【第2四半期連結会計期間(3ヶ月)】

単位 百万円

科目	期別	平成26年3月期第2四半期 連結会計期間 自 平成25年7月 1日 至 平成25年9月 30日		平成25年3月期第2四半期 連結会計期間 自 平成24年7月 1日 至 平成24年9月 30日		増減 (△は減少)		
						増減額	増減率	
売上高		%		%			%	
売上高			519,842		459,866	59,976	13.0	
レンタル収入			85,694		83,404	2,290	2.7	
		100.0	605,536	100.0	543,270	62,266	11.5	
売上原価								
売上原価			348,282		299,751	48,531	16.2	
レンタル原価			30,972		35,135	△ 4,163	△ 11.8	
		62.6	379,254	61.6	334,886	44,368	13.2	
売上総利益			37.4	226,282	38.4	208,384	17,898	8.6
営業費用								
販売費及び一般管理費		25.4	153,490	26.7	144,656	8,834	6.1	
研究開発費		6.7	40,510	7.8	42,387	△ 1,877	△ 4.4	
		32.1	194,000	34.5	187,043	6,957	3.7	
営業利益		5.3	32,282	3.9	21,341	10,941	51.3	
営業外収益及び費用(△)								
受取利息及び配当金			1,290		809	481		
支払利息			△ 1,080		△ 1,062	△ 18		
為替差損益・純額			△ 2,001		△ 1,280	△ 721		
その他損益・純額			1,722		△ 178	1,900		
		△ 0.0	△ 69	△ 0.3	△ 1,711	1,642	-	
税金等調整前四半期純利益		5.3	32,213	3.6	19,630	12,583	64.1	
法人税等		1.7	10,348	1.3	6,946	3,402	49.0	
持分法による投資損益		△ 0.1	△ 398	△ 0.2	△ 1,374	976	-	
四半期純利益		3.5	21,467	2.1	11,310	10,157	89.8	
控除:非支配持分帰属損益		△ 0.8	△ 4,952	△ 0.6	△ 3,340	△ 1,612	-	
当社株主帰属四半期純利益		2.7	16,515	1.5	7,970	8,545	107.2	

(四半期連結包括利益計算書)

【第2四半期連結累計期間】

単位 百万円

科目	期別	平成26年3月期第2四半期 連結累計期間 自 平成25年 4月 1日 至 平成25年 9月30日	平成25年3月期第2四半期 連結累計期間 自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月30日	増減 (△は減少)
四半期純利益		41,008	17,462	23,546
その他の包括利益(△損失) 一 税効果調整後				
有価証券未実現損益変動額		12,788	△ 8,050	20,838
為替換算調整額		28,107	△ 29,317	57,424
年金負債調整額		2,398	2,172	226
デリバティブ未実現損益変動額		593	124	469
その他の包括利益(△損失)合計		43,886	△ 35,071	78,957
四半期包括利益(△損失)		84,894	△ 17,609	102,503
控除:非支配持分帰属四半期包括損益		△ 9,881	△ 4,831	△ 5,050
当社株主帰属四半期包括利益(△損失)		75,013	△ 22,440	97,453

【第2四半期連結会計期間(3ヶ月)】

単位 百万円

科目	期別	平成26年3月期第2四半期 連結会計期間 自 平成25年 7月 1日 至 平成25年 9月30日	平成25年3月期第2四半期 連結会計期間 自 平成24年 7月 1日 至 平成24年 9月30日	増減 (△は減少)
四半期純利益		21,467	11,310	10,157
その他の包括利益(△損失) 一 税効果調整後				
有価証券未実現損益変動額		4,232	△ 1,348	5,580
為替換算調整額		2,697	△ 2,514	5,211
年金負債調整額		988	1,149	△ 161
デリバティブ未実現損益変動額		△ 1,180	148	△ 1,328
その他の包括利益(△損失)合計		6,737	△ 2,565	9,302
四半期包括利益		28,204	8,745	19,459
控除:非支配持分帰属四半期包括損益		△ 4,634	△ 3,546	△ 1,088
当社株主帰属四半期包括利益		23,570	5,199	18,371

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

単位 百万円

科目	期別	平成26年3月期第2四半期 連結累計期間 自 平成25年 4月 1日 至 平成25年 9月30日	平成25年3月期第2四半期 連結累計期間 自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月30日	増減 (△は減少)
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 四半期純利益		41,008	17,462	23,546
2. 営業活動により増加した純キャッシュへの調整				
(1) 減価償却費		68,048	66,859	1,189
(2) 持分法による投資損益(受取配当金控除後)		4,598	4,214	384
(3) 資産及び負債の増減				
受取債権の減少		33,314	49,680	△ 16,366
棚卸資産の増加(△)・減少		7,598	△ 16,979	24,577
営業債務の減少		△ 12,589	△ 27,941	15,352
未払法人税等及びその他負債の減少		△ 3,660	△ 19,214	15,554
(4) その他		△ 9,477	10,054	△ 19,531
小計		87,832	66,673	21,159
営業活動によるキャッシュ・フロー		128,840	84,135	44,705
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1. 有形固定資産の購入		△ 37,867	△ 44,642	6,775
2. ソフトウェアの購入		△ 11,606	△ 8,911	△ 2,695
3. 有価証券・投資有価証券等の売却・満期償還		6,273	10,713	△ 4,440
4. 有価証券・投資有価証券等の購入		△ 10,426	△ 702	△ 9,724
5. 関係会社投融資及びその他貸付金の増加		△ 3,100	△ 3,348	248
6. 事業買収に伴う支出 (買収資産に含まれる現金及び現金同等物控除後)		-	△ 2,232	2,232
7. その他		△ 11,080	△ 13,300	2,220
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 67,806	△ 62,422	△ 5,384
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー				
1. 長期債務による調達額		955	100,649	△ 99,694
2. 長期債務の返済額		△ 5,671	△ 15,974	10,303
3. 短期債務の増加・減少(△)(純額)		19,343	△ 8,336	27,679
4. 親会社による配当金支払額		△ 9,637	△ 8,430	△ 1,207
5. 非支配持分への配当金支払額		△ 3,199	△ 2,373	△ 826
6. 自己株式の取得(純額)		△ 8	△ 2	△ 6
7. その他		-	△ 24	24
財務活動によるキャッシュ・フロー		1,783	65,510	△ 63,727
IV. 為替変動による現金及び現金同等物への影響		6,678	△ 8,187	14,865
V. 現金及び現金同等物純増加		69,495	79,036	△ 9,541
VI. 現金及び現金同等物期首残高		445,394	235,104	210,290
VII. 現金及び現金同等物四半期末残高		514,889	314,140	200,749

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1) 第2四半期連結累計期間

① 事業別セグメント情報

【売上高】

単位 百万円

科目	期別	平成26年3月期第2四半期 連結累計期間 自 平成25年4月 1日 至 平成25年9月30日		平成25年3月期第2四半期 連結累計期間 自 平成24年4月 1日 至 平成24年9月30日		増減 (△は減少)	
		%	%			増減額	増減率
売上高 :							%
イメージング ソリューション :							
外部顧客に対するもの	15.0	176,371	15.7	166,716	9,655	5.8	
セグメント間取引		1,152		658	494	-	
計		177,523		167,374	10,149	6.1	
インフォメーション ソリューション :							
外部顧客に対するもの	38.2	447,916	38.1	404,757	43,159	10.7	
セグメント間取引		640		683	△ 43	-	
計		448,556		405,440	43,116	10.6	
ドキュメント ソリューション :							
外部顧客に対するもの	46.8	549,991	46.2	490,137	59,854	12.2	
セグメント間取引		5,019		5,761	△ 742	-	
計		555,010		495,898	59,112	11.9	
セグメント間取引消去		△ 6,811		△ 7,102	291	-	
連結 合計	100.0	1,174,278	100.0	1,061,610	112,668	10.6	

【営業利益】

単位 百万円

科目	期別	平成26年3月期第2四半期 連結累計期間 自 平成25年4月 1日 至 平成25年9月30日		平成25年3月期第2四半期 連結累計期間 自 平成24年4月 1日 至 平成24年9月30日		増減 (△は減少)	
		%	%			増減額	増減率
営業利益(△損失) :							%
イメージング ソリューション	△ 3.0	△ 5,384	△ 0.9	△ 1,526	△ 3,858	-	
インフォメーション ソリューション	7.1	31,813	6.0	24,471	7,342	30.0	
ドキュメント ソリューション	8.3	46,140	7.3	36,184	9,956	27.5	
計		72,569		59,129	13,440	22.7	
全社費用及びセグメント間取引消去		△ 15,169		△ 16,844	1,675	-	
連結 合計	4.9	57,400	4.0	42,285	15,115	35.7	

(注) 平成26年3月期第1四半期より、組織変更に伴い光学デバイスをインフォメーション ソリューションから

イメージング ソリューションへ変更しております。この変更に伴い、前年同期実績を修正再表示しております。

(注) 各区分に属する主要な製品の名称

イメージング ソリューション : カラーフィルム、デジタルカメラ、光学デバイス、フォトフィニッシング機器、写真プリント用カラーペーパー・薬品・サービス等

インフォメーション ソリューション : メディカルシステム機材、ライフサイエンス製品、医薬品、グラフィックシステム機材、フラットパネルディスプレイ材料、記録メディア、電子材料

ドキュメント ソリューション : オフィス用複写機・複合機、プリンター、プロダクションサービス関連商品、オフィスサービス、用紙、消耗品等

②所在地別セグメント情報

【売上高】

単位 百万円

科目	期別	平成26年3月期第2四半期 連結累計期間 自 平成25年4月 1日 至 平成25年9月 30日		平成25年3月期第2四半期 連結累計期間 自 平成24年4月 1日 至 平成24年9月 30日		増減 (△は減少)	
						増減額	増減率
売上高 :		%		%			%
日本							
外部顧客に対するもの		53.4	626,531	58.0	616,251	10,280	1.7
セグメント間取引			194,290		187,336	6,954	-
計			820,821		803,587	17,234	2.1
米州							
外部顧客に対するもの		15.7	184,720	14.9	157,678	27,042	17.2
セグメント間取引			20,908		16,739	4,169	-
計			205,628		174,417	31,211	17.9
欧州							
外部顧客に対するもの		9.3	109,672	9.1	96,981	12,691	13.1
セグメント間取引			10,124		8,137	1,987	-
計			119,796		105,118	14,678	14.0
アジア及びその他							
外部顧客に対するもの		21.6	253,355	18.0	190,700	62,655	32.9
セグメント間取引			172,351		133,426	38,925	-
計			425,706		324,126	101,580	31.3
セグメント間取引消去			△ 397,673		△ 345,638	△ 52,035	-
連結 合計		100.0	1,174,278	100.0	1,061,610	112,668	10.6

【営業利益】

単位 百万円

科目	期別	平成26年3月期第2四半期 連結累計期間 自 平成25年4月 1日 至 平成25年9月 30日		平成25年3月期第2四半期 連結累計期間 自 平成24年4月 1日 至 平成24年9月 30日		増減 (△は減少)	
						増減額	増減率
営業利益(△損失) :		%		%			%
日本		3.4	28,039	3.0	23,816	4,223	17.7
米州		3.4	6,990	1.7	2,883	4,107	142.5
欧州		△ 1.2	△ 1,484	0.2	205	△ 1,689	-
アジア及びその他		5.6	23,985	3.7	12,133	11,852	97.7
セグメント間取引消去			△ 130		3,248	△ 3,378	-
連結 合計		4.9	57,400	4.0	42,285	15,115	35.7

【海外売上高(仕向地ベース)】

単位 百万円

科目	期別	平成26年3月期第2四半期 連結累計期間 自 平成25年4月 1日 至 平成25年9月30日		平成25年3月期第2四半期 連結累計期間 自 平成24年4月 1日 至 平成24年9月30日		増減 (△は減少)	
		%		%		増減額	増減率
売上高 :							
国内		41.7	489,451	45.4	481,441	8,010	1.7
海外							
米州		18.0	211,823	18.1	191,970	19,853	10.3
欧州		11.9	140,001	11.3	120,469	19,532	16.2
アジア及びその他		28.4	333,003	25.2	267,730	65,273	24.4
計		58.3	684,827	54.6	580,169	104,658	18.0
連結 合計		100.0	1,174,278	100.0	1,061,610	112,668	10.6

(注)【海外売上高(仕向地ベース)】は、取引先の所在地により区分し、表示しております。

2) 第2四半期連結会計期間(3ヶ月)

【事業セグメント別売上高】

単位 百万円

科目	期別	平成26年3月期第2四半期 連結会計期間 自 平成25年7月 1日 至 平成25年9月30日		平成25年3月期第2四半期 連結会計期間 自 平成24年7月 1日 至 平成24年9月30日		増減 (△は減少)	
		%		%		増減額	増減率
売上高 :							
イメージング ソリューション :		14.9	90,360	15.0	81,490	8,870	10.9
インフォメーション ソリューション :		38.1	230,475	39.5	214,577	15,898	7.4
ドキュメント ソリューション :		47.0	284,701	45.5	247,203	37,498	15.2
連結 合計		100.0	605,536	100.0	543,270	62,266	11.5

(注)平成26年3月期第1四半期より、組織変更に伴い光学デバイスをインフォメーション ソリューションから
イメージング ソリューションへ変更しております。この変更に伴い、前年同期実績を修正再表示しております。

(注)各区分に属する主要な製品の名称

- イメージング ソリューション : カラーフィルム、デジタルカメラ、光学デバイス、フォトファニッキング機器、
写真プリント用カラー・ペーパー・薬品・サービス等
- インフォメーション ソリューション : メディカルシステム機材、ライフサイエンス製品、医薬品、グラフィックシステム機材、
フラットパネルディスプレイ材料、記録メディア、電子材料
- ドキュメント ソリューション : オフィス用複写機・複合機、プリンター、プロダクションサービス関連商品、オフィス
サービス、用紙、消耗品等

【海外売上高(仕向地ベース)】

単位 百万円

科目	期別	平成26年3月期第2四半期 連結会計期間 自 平成25年7月 1日 至 平成25年9月30日		平成25年3月期第2四半期 連結会計期間 自 平成24年7月 1日 至 平成24年9月30日		増減 (△は減少)	
		%		%		増減額	増減率
売上高 :							
国内		42.2	255,621	46.6	253,013	2,608	1.0
海外							
米州		17.9	108,100	18.1	98,177	9,923	10.1
欧州		11.8	71,733	10.7	58,147	13,586	23.4
アジア及びその他		28.1	170,082	24.6	133,933	36,149	27.0
計		57.8	349,915	53.4	290,257	59,658	20.6
連結 合計		100.0	605,536	100.0	543,270	62,266	11.5

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。